

京都滋賀体育学会だより No.38

<http://www.kyoto-taiiku.com>

I 平成26年度事業報告

(1) 第144回京都滋賀体育学会大会

日時：2015年 3 月 7 日(土)

会場：立命館大学衣笠キャンパス敬学館1階230教室、2階250教室

大会会長：市井吉興(立命館大学・産業社会学部)

参加者：73名(正会員：30名、臨時会員：43名)

大会のスケジュール

- 9:00～9:20 受付
- 9:20～9:30 オープニング
- 9:30～12:30 一般研究発表(口頭)
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:45 一般研究発表(口頭)
- 14:45～15:45 基調講演
- 15:50～16:30 総会・奨励賞表彰
- 16:30～ クロージング

一般発表はすべて口頭発表(発表時間8分、質疑応答4分)。筆頭著者のみ記載。

セッション-1 「バイオメカニクス 陸上1」

敬学館1階230教室 座長：岡本直輝(立命館大学)

今井祐弥(立命館大学) 短距離選手の下腿部・足部における筋厚発達の特徴

山下拓真(びわこ成蹊スポーツ大学) 主観的努力度トレーニングが疾走パフォーマンスに与える影響—100m走の2次加速局面に着目して—

鳥取伸彬(立命館大学) 小中学生におけるスタンディングスタートの前後足配置と足の使い方

萬 玲奈(京都教育大学) 三段跳の上肢動作の違いによる効果的な踏切動作の検討—ステップに着目して—

柴田篤志(京都教育大学大学院) 走幅跳における踏切動作とパフォーマンスの関係

セッション-2 「バイオメカニクス 陸上2」

敬学館1階230教室 座長：中 比呂志

田中貴大(立命館大学) 長距離選手におけるランニングパフォーマンスと足関節柔軟性の関係

河上孝明(びわこ成蹊スポーツ大学) 100m走の上体操作が疾走パフォーマンスに与える影響—上体の起き上がり距離に着目して—

相星直人(びわこ成蹊スポーツ大学) 100m 選手における1次加速局面の動作改善に関する研究—スタートからの加速局面に課題のある選手を対象として—

中村健汰(びわこ成蹊スポーツ大学) 走幅跳における踏切動作の改善に関する事例研究—傾斜を利用したドリルの有効性に着目して—

四方晃平(京都教育大学) 男子やり投における構えのタイプの相違が初速度生成に与える影響について

セッション-3 「バイオメカニクス その他」

敬学館1階230教室 座長：神崎素樹(京都大学)

御前 純(立命館大学) バーチャル・リアリティー・システムを用いた野球打者のスイング停止動作の解析

中村臨太郎(京都教育大学) 大学アメリカンフットボール選手QBにおけるバイオメカニクス的研究
木伏紅緒(京都大学) 筋シナジーに基づく歩行速度の制御

川崎晃子(びわこ成蹊スポーツ大学) フラメンコにおけるサパテアードに関する研究—地面反力と脚動作に着目して—

瀧 千波(立命館大学) 最大随意収縮力の個人内変動に対する脊髄 α 運動ニューロン興奮性変動の影響の検討

セッション4 「バイオメカニクス 野球」

敬学館1階230教室 座長：来田宣幸

岡田翔平(京都教育大学) 股関節の柔軟性が野球投手に与える影響

神谷将志(京都工芸繊維大学) 野球のパフォーマンス指標としてのメディシンボール・スローの可能性—スイングスピードと体幹パワーの観点から—

金城岳野(立命館大学) 野球におけるピンチの度合いと対応策

榎山純平(京都教育大学) 投手のブルペンでの立ち投げの有無がピッチングに与える影響

西 純平(京都府立京都すばる高等学校) バント・バスター戦術時における相手内野手の守備研究
【研究基金学術研究報告】

東 善一(京都府立医科大学附属病院) 女子プロ野球選手の身体機能とパフォーマンスおよびスポーツ障害との関係 【研究基金学術研究報告】

セッション-1 「トレーニング」

敬学館2階250教室 座長：竹田正樹

中村由紀(同志社大学) 日常的持久性トレーニングが間欠的低酸素下での低酸素換気応答および圧受容器反射に及ぼす影響

田中大智(立命館大学) 虚血プレコンディショニングによる骨格筋持久力向上の効果基盤の探索：組織脱酸素化動態からのアプローチ

加藤 諒(びわこ成蹊スポーツ大学) 棒高跳における踏切準備局面のポール操作に関する事例研究—ポール操作ドリルを実施して—

松田千佳(大阪国際大学) 中学女子バスケットボール選手に向けたラダートレーニング介入の効果

松本匡裕(びわこ成蹊スポーツ大学) 女性スポーツ競技者におけるknee-inと跳躍力維持能力との関係について

セッション-2 「体組成」

敬学館2階250教室 座長：真田樹義

泉本洋香(立命館大学) 男子大学生ゴルフ選手における体幹筋体積の左右非対称性の検討
奥松功基(立命館大学) 生活活動がメタボリックシンドロームリスクに及ぼす影響
後藤駿介(同志社大学) ActiGraphを用いた日本人の活動量評価に関する基礎的研究
古嶋大詩(立命館大学) 日本人成人肥満男女を対象としたサルコペニア簡易評価法の開発
足立美奈(大阪国際大学) 飼い犬が犬飼育者にもたらす運動時間とQOLの効果

セッション-3 「スポーツ障害」

敬学館2階250教室 座長：佃 文子

樋口栄美穂(立命館大学) 道具を用いた球技選手の運動機能特性について
芝田育帆(滋賀県立大学) 10代における体の特徴および痛みの自覚症状とスポーツ経験
新井龍貴(大阪国際大学) 競泳選手におけるスポーツ障害の発生要因
石原智啓(大阪国際大学) 中学生を対象とした水泳授業における視力矯正状況

セッション4 「生活・体力」

敬学館2階250教室 座長：芳田哲也

武田哲子(びわこ成蹊スポーツ大学) 高強度水泳運動時の唾液酸化還元電位の変化
湯浅康弘(滋賀大学) 中学生における体力トレーニングが足趾筋力と体幹部筋力に与える影響
川崎文也(びわこ成蹊スポーツ大学) 腹横筋の筋厚変化と腰痛に関する研究
高島拓人(京都教育大学・城陽市立青谷小学校) 幼児期運動指針に基づく幼小接続を意識した運動遊び
栗原俊之(立命館大学) 小学生を対象とした超音波法による全身骨格筋量推定法の開発
水津真委(びわこ成蹊スポーツ大学) 野外教育者にとってのSignificant Life Experiences(SLE)の意味づけに関する研究

基調講演 敬学館1階230教室

タイトル：舞踊を科学する 舞踊研究におけるデジタル記録が果たす役割

演者：相原 進(立命館大学産業社会学部)

司会：岡本直輝(立命館大学)

(2)平成26年度京都滋賀体育学会総会

日時：平成27年3月7日(土)

場所：立命館大学衣笠キャンパス敬学館230教室

1) 審議事項

(1)平成26年度事業報告

①第144回京都滋賀体育学会大会

2015年3月7日(土) 於：立命館大学衣笠キャンパス

基調講演(参加者：約70名)

舞踊を科学する：舞踊研究におけるデジタル記録が果たす役割

一般研究発表：41題

若手研究奨励賞選定対象発表：31題

京都滋賀体育学会学術研究助成報告：2題

②第144回京都滋賀体育学会総会

2015年3月7日(土) 於：立命館大学衣笠キャンパス

③京都滋賀体育学会理事会(6回)

第1回：2014年 4月 15日(火) 於：京都キャンパスプラザ

第2回：2014年 6月 3日(火) 於：京都キャンパスプラザ

第3回：2014年 9月 16日(火) 於：京都キャンパスプラザ

第4回：2014年 11月 25日(火) 於：京都キャンパスプラザ

第5回：2015年 2月 10日(火) 於：京都キャンパスプラザ

第6回：2015年 3月 7日(土) 於：立命館大学衣笠キャンパス

④地域連携企画：滋賀県地域スポーツ指導者研修会

2014年9月7日(土)・14日(土) 於：立命館大学 BKC

共催事業：6講座(2日間)

主催：滋賀県教育委員会・(公財)滋賀県体育協会・

滋賀県広域スポーツセンター

参加者：146名

⑤京都滋賀体育学研究第30巻発行(2014年7月)

⑥京都滋賀体育学会研究基金活用事業

第7回(平成27年度)学術研究助成

和智道生 氏(立命館大学大学院博士後期課程)

スポーツ傷害後の早期復帰にむけた学際的アプローチの検討

(平成27年度京都滋賀体育学会大会での研究成果報告及び学会誌・京都滋賀体育学研究への
成果報告書の投稿)

※ なお、予算の関係上、平成28年度の募集は行わない。

平成26年度学会賞(奨励論文賞)

該当論文なし

平成26年度若手研究奨励賞

最優秀賞：

四方晃平ほか(京都教育大学)

男子やり投げにおける構えのタイプの相違が初速度生成に与える影響について

優秀賞(50音順)：

川崎文也ほか(びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学研究科)

腹横筋の筋厚変化と腰痛に関する研究

田中貴大ほか(立命館大学スポーツ健康科学部)

長距離選手におけるランニングパフォーマンスと足関節柔軟性の関係

鳥取伸彬ほか(立命館大学スポーツ健康科学部)

小中学生におけるスタンディングスタートの前後足配置と足の使い方

古嶋大詩ほか(立命館大学スポーツ健康科学部)

日本人成人肥満男女を対象としたサルコペニア簡易評価法の開発

御前 純ほか(立命館大学スポーツ健康科学部)

バーチャル・リアリティ・システムを用いた野球打者のスイング停止動作の解析

⑦京都滋賀体育学会研究集会(3件)

スポーツ広報研究集会(世話人:黒澤・内田)

2014年9月20日(土) 於:同志社大学今出川キャンパスほか

日本広報学会・京都滋賀体育学会会員による研究発表・討議

参加者:9名

運動部活動指導者研究集会(世話人:黒澤・有山)

2014年9月25日(木) 於:京都市立塔南高等学校

京都市立高等学校での取り組みの発表・研究討議

参加者:12名

体育・スポーツ経営研究集会(世話人:中・松永)

2015年2月1日(日) 於:京都教育大学

京都府下・滋賀県下大学学部生及び大学院生による研究発表

参加者:62名

(2)平成26年度決算報告

①一般会計

別紙1

②特別会計

別紙1

(3)平成26年度会計監査報告

一般会計・特別会計:一括報告(木村・小松崎監事)

(4)平成27年度事業計画案

①第145回京都滋賀体育学会大会(2016年3月開催予定・開催予定大学:同志社大学)

②京都滋賀体育学会総会(学会大会と同時開催)

③京都滋賀体育学会理事会

④京都滋賀体育学会大会講演会・実践研究会・地域連携企画

⑤京都滋賀体育学研究第31巻発行(2015年7月予定)

⑥京都滋賀体育学会学術推進事業(学術研究助成・奨励論文賞・若手研究奨励賞)

⑦京都滋賀体育学会研究集会活動

⑧平成28-29年度京都滋賀体育学会役員選挙

(5)平成27年度予算案

①一般会計予算案

別紙2

(6)名誉会員の推薦

名誉会員の推薦に関する内規(概略)

年齢70歳以上で、かつ会員歴30年以上を有する会員で、特に学会に対して貢献のあった者
一般社団法人日本体育学会名誉会員推薦候補者(50音順)

伊東輝雄氏(京都産業大学体育教育研究センター)

草深直臣氏(立命館大学産業社会学部)

田中信雄氏(京都産業大学文化学部)

2) 報告事項

(1) 会員動向

2013年3月1日現在 323名

2014年3月1日現在 356名

2015年3月1日現在 344名

(2) 研究集会に関する規程の一部改正

旧規程

3. (開催手続き) 研究集会は、2名以上の正会員が世話人となり、所定の様式(別紙1)に目的、内容(研究発表会、講演会、実験研修会など)、実施日時および場所、参加予定者を記入し、4月1日から7月末日までに京都滋賀体育学会常務理事宛に申請書を提出すること。研究集会は当該年度の2月末日までに1回程度開催する。

新規程

3. (開催手続き) 研究集会は、2名以上の正会員が世話人となり、所定の様式(別紙1)に目的、内容(研究発表会、講演会、実験研修会など)、実施日時および場所、参加予定者を記入し、開催日の3か月前までに京都滋賀体育学会常務理事宛に申請書を提出すること。研究集会は当該年度の2月末日までに1回程度開催する。

平成24年3月3日 制定

平成26年4月1日 一部改正

平成27年3月7日 一部改正

(3) 研究集会活動

1) スポーツ広報研究集会

世話人・発表者：黒澤寛己・内田和寿・伊吹勇亮

日時：2014年9月20日(土) 15:00~17:00

場所：同志社大学今出川校 弘風館46教室

参加者：9名

1. 「大学におけるスポーツ広報の現状」伊吹勇亮(日本広報学会会員、京都産業大学)
2. 「高校におけるスポーツ広報の現状」黒澤寛己(京都滋賀体育学会会員、塔南高校)

2) 運動部活動指導研究集会

世話人・発表者：黒澤 寛己・有山 篤利・奥本保昭

日時：2014年9月25日(土) 18:30~20:00

場所：京都市塔南高等学校 第1会議室

参加者：12名

1. 「硬式野球部の指導実践報告」奥本保昭(京都市立塔南高等学校保健体育科教諭)
2. 研究討議

3) 体育・スポーツ経営学の研究発表および交流会

世話人：中 比呂志・松永 敬子

日時：2015年2月1日(日) 10:00～17:00

場所：京都教育大学 C棟大講義室

参加者：62名

1. 「大学生から見た大学課外活動の意義と課題～京都教育大学体育会・文化会所属学生を対象として～」荒川 彩(京都教育大学)
2. 「体育授業における ICT 活用方略の検討～タブレット端末の活用を中心として～」高野陽平(京都教育大学)
3. 「体育授業におけるバスケットボールの系統性を重視した学習内容の具体化と視覚的教材の提案～小学校から中学校の9年間を見通して～」井戸温子(京都教育大学)
4. 「ベースボール型ゲームの系統的な指導内容の検討～小学校から中学校の9年間を見通して～」門田亜由美(京都教育大学)
5. 「選抜高校野球21世紀枠についての一考察」山本大貴(びわこ成蹊スポーツ大学)
6. 「スポーツ観戦における制約要因」奥 一将(びわこ成蹊スポーツ大学大学院)
7. 「スポーツアパレル製品のデザイン性と消費者行動ーロゴマークに着目してー」前田愛実(びわこ成蹊スポーツ大学)
8. 「参加型スポーツイベントの満足度が参加者の幸福感に与える影響」白井脩生(びわこ成蹊スポーツ大学)
9. 「企業のスポンサーシップ動機に関する研究ーJ1クラブのスポンサーシップに注目してー」池田裕泉(立命館大学産業社会学部)
10. 「日本のプロ野球におけるドラフト制度について～戦力均衡と職業選択の自由の観点から～」鎌苅佑輔(立命館大学産業社会学部)
11. 「スポーツ用品専門店のマーケティング戦略のあり方に関する研究」黒田真実(立命館大学産業社会学部)
12. 「公共スポーツ施設の指定管理者制度における選定基準のあり方に関する研究」古賀真之(立命館大学産業社会学部)
13. 「交通ルール遵守意識の検証ースポーツバイク所有者を対象にー」永田帆乃香(びわこ成蹊スポーツ大学)
14. 「ランニングシューズにおけるブランドスイッチ要因の検討」佐俣一輝(びわこ成蹊スポーツ大学)
15. 「プロスポーツチームの下位ディヴィジョンへの降格が地元住民に与える心理的影響」磯江日向(びわこ成蹊スポーツ大学)
16. 「サイクルロードレースイベントが地域にもたらす影響ー石鎚山ヒルクライムを事例にー」澤田幸紀(びわこ成蹊スポーツ大学)
17. 「インタビューから受けるスポーツ選手の好感度に関する研究」増岡れおな(びわこ成蹊スポーツ大学)
18. 「びわスポ大学祭における PR 活動について」石原雲母ほか6名(びわこ成蹊スポーツ大学)

(4) 平成25年度京都滋賀体育学会理事会

第1回：平成26年4月15日(火曜日) 18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 平成25年度第6回理事会議事録の確認 2. 理事会の運営について 3. 平成25年度実施事業最終報告及び総括 4. 平成26・27年度の事業計画について 5. 平成26・27年度理事会の運営体制と役割分担について 6. その他 ・昨年度の会計監査の際に、監査の先生方から受けた指摘に対する今後の対応について ・今後の理事会日程について

第2回：平成26年6月3日(火曜日) 18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 平成26年度第1回理事会議事録の確認 2. 第144回京都滋賀体育学会・総会(立命館大学)について 第145回京都滋賀体育学会・総会担当校について 3. 講演会・実践研究会について 4. 学会誌30巻発行状況について 5. 研究集会 6. 基金の活用(学会賞：奨励論文賞、若手研究奨励賞・学術研究助成)について 7. 広報活動について 8. その他

第3回：平成26年9月16日(火曜日) 18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 平成26年度第2回理事会議事録の確認 2. 第144回京都滋賀体育学会・総会(立命館大学)について 第145回京都滋賀体育学会・総会担当校について 3. 講演会・実践研究会について 4. 学会誌発行状況について 5. 研究集会について 6. 基金の活用(学会賞：奨励論文賞、若手研究奨励賞・学術研究助成)について 7. 広報活動について 8. その他

第4回：平成26年11月25日(火曜日) 18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 平成26年度第3回理事会議事録の確認 2. 平成26年度京都府スポーツ賞「被表彰候補者の推薦について 3. 第144回京都滋賀体育学会・総会(立命館大学)について 第145回京都滋賀体育学会・総会担当校について 4. 講演会・実践研究会について 5. 学会誌発行状況について 6. 研究集会について 7. 基金の活用(学会賞：奨励論文賞、若手研究奨励賞・学術研究助成)について 8. 広報活動

第5回：平成27年2月10日(火曜日) 18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 平成26年度第4回理事会議事録の確認 2. 「平成27年度日本体育学会名誉会員の候補者」について 3. 第144回京都滋賀体育学会大会・総会(立命館大学)について 3. 講演会・実践研究会について 4. 学会誌発行状況について 5. 研究集会について 6. 基金の活用(学会賞：奨励論文賞、若手研究奨励賞・学術研究助成)について 7. 広報活動について 8. その他

第6回：平成27年3月7日(土曜日) 12時30分：立命館大学衣笠キャンパス敬学館

議題：1. 平成26年度第5回理事会議事録の確認 2. 第144回京都滋賀体育学会大会・総会(立命館大学)について 3. 学会誌発行状況について 4. 研究集会について 5. 基金の活用(学会賞：奨励論文賞、若手研究奨励賞・学術研究助成)について 6. 広報活動について

II 平成26年度決算報告【別紙1】

III 会計監査報告【別紙1】

IV 平成27年度事業計画

1. 第145回京都滋賀体育学会大会(2016年3月開催予定・開催予定大学:同志社大学)
2. 京都滋賀体育学会総会(学会大会と同時開催)
3. 京都滋賀体育学会理事会
4. 京都滋賀体育学会大会講演会・実践研究会・地域連携企画
5. 京都滋賀体育学研究第31巻発行(2015年7月予定)
6. 京都滋賀体育学会学術推進事業(学術研究助成・奨励論文賞・若手研究奨励賞)
7. 京都滋賀体育学会研究集会活動
8. 平成28-29年度京都滋賀体育学会役員選挙

V 平成27年度予算【別紙2】

VI その他

(1) 会員の動向

平成24年3月1日現在	303名(京都滋賀体育学会のみ24名)
平成25年3月1日現在	323名(京都滋賀体育学会のみ24名)
平成26年3月1日現在	356名(京都滋賀体育学会のみ20名)
平成27年3月1日現在	344名(京都滋賀体育学会のみ25名)

【別紙1】

平成26年度決算報告

平成26年度 京都滋賀体育学会決算報告

1. 一般会計収支計算書(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

収入	予算額	決算額	予算差	備考
繰越金	23,893	23,893	-	
会費	620,000	609,500	-10,500	
学会本部補助金	63,100	63,200	100	
基金より	300,000	300,000	-	
広告協賛金	50,000	85,000	35,000	
合計	1,056,993	1,081,593	24,600	(A)
支出	予算額	決算額	予算差	備考
学会事業費				
・補助金	250,000	50,000	-200,000	研究集会:3万円×1件、1万円×2件
・学会賞費	50,000	50,000	-	若手研究奨励賞:2万円×2件、1万円×1件
・印刷費	300,000	258,214	-41,786	訂正シール18,000円、学会誌(第30巻)240,214円
学会運営費				
・編集委員会費	30,000	6,600	-23,400	郵便通信費
・会計費	4,000	2,592	-1,408	郵便通信費・振込手数料等
・庶務費	60,000	5,651	-54,349	郵便通信費・事務経費等
・広報費	20,000	7,041	-12,959	HP管理等
予備費	342,993	-	-342,993	
合計	1,056,993	380,098	-676,895	(B)
次年度繰越金		701,495		(A)-(B)

以上、相違ありません。

監査 木村みさか



小松崎敏



2. 特別基金収支計算書(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

収入	決算額	
繰越金	1,194,212	
利息	253	
合計	1,194,465	(A)
支出	決算額	
研究助成(2件)	400,000	
振込手数料(2件)	864	
一般会計へ	300,000	
合計	700,864	(B)
次年度繰越金	493,601	(A)-(B)

以上、相違ありません。

監査 木村みさか



小松崎敏



【別紙2】

平成27年度 京都滋賀体育学会予算
一般会計

収入

費目	予算額
繰越金	701,495
会費	600,000
学会本部補助金	63,200
広告協賛金	50,000
合計	1,414,695

支出

費目	予算額
学会事業費	
・補助金	250,000
・学会賞費	50,000
・印刷費	300,000
学会運営費	
・編集委員会費	30,000
・会計費	4,000
・庶務費	60,000
・役員選挙経費	70,000
・広報費	30,000
予備費	620,695
合計	1,414,695

事務局連絡先のお知らせ

京都滋賀体育学会事務局
〒 612-8522 京都市伏見区深草藤森町 1 京都教育大学体育学科
中比呂志(京都滋賀体育学会常務理事)
TEL : 075-644-8280, E-mail:gori@kyokyo-u.ac.jp

京都滋賀体育学会ホームページのお知らせ

<http://www.kyoto-taiiku.com> (きょうと - たいいくドットコム)
info@kyoto-taiiku.com (インフォ @ きょうと - たいいくドットコム)

京都滋賀体育学会ホームページを開設しました。今後コンテンツ等の充実につとめ、会員のみなさまに対する情報提供の場として活用していきたいと考えております。

事務局からのお願い

※会費の納入について

日本体育学会会員は 12,000 円(京都滋賀体育学会会費 2,000 円を含む)を日本体育学会事務局へ納入して下さい。自動払込制度を利用されている会員は、7 月上旬に引き落としとなります。新会員の方は自動振込手続きをとって下さい。

京都滋賀体育学会だけに所属する会員は、2,000 円を下記口座に納入して下さい。

郵便振替口座番号 : 01070-7-23829
他金融機関からの振込の場合
ゆうちょ銀行 一〇九(イセロキョウ)店 当座 0023829
加入者名 : 京都滋賀体育学会

京都滋賀体育学会入会の手続きについては、事務局までご連絡下さい。また、会員の所属、住所(電話)などに変更が生じた場合にもご連絡をお願い致します。

※日本体育学会年会費の自動引き落としタイミングは、年4回(7月, 11月, 2月, 4月)です。引き落としができない場合には、退会者扱いとなり、学会大会案内や体育学研究の送付が停止されますのでご注意ください。

論文募集

「京都滋賀体育学研究」に掲載する論文を募集します。投稿規定・執筆要項に従って投稿して下さい。会員皆様の投稿をお待ちしております。

論文投稿先(編集委員会連絡先)
〒 605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 寄本明研究室
TEL/FAX : 075-531-7185, E mail: yorimoto@kyoto-wu.ac.jp